

2 学年	漢字探検 (同じ部首の漢字集め)	国 語
実践の時期	平成8年2月(開始小2年)	仙台市立向陽台小学校 教諭 阿部 謙
実践のねらい	漢字には、同じところ(例えば部首)があり、仲間分けができることを知る。	
新聞活用のねらい	新聞には、いろいろな漢字がランダムにあり、それをさがすことにより、たくさんの漢字に親しむことができる。	
実践集録資料	平成7年度 小学校部会実践事例集	

◎実践の概要

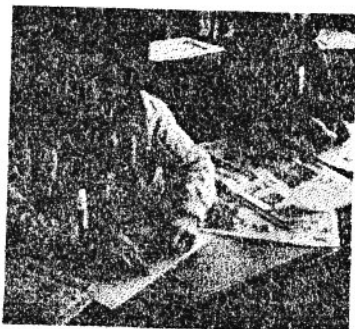
○本時の活動

教科書の例をみて、漢字には、似ているところがあって、仲間分けができることを知る。

自分の知っている漢字で、仲間分けを試みる。

少ないなあ。
もっと、さがしたいなあ。

新聞でさがしてみよう。



ワンポイントアドバイス

- なぜ、新聞か。
 - ・新聞は、漢字の宝庫。
 - 部首を教えれば(分かる範囲で)
 - ・難しい漢字も、何のその。
 - 字が小さすぎないか
 - ・慣れれば大丈夫。

目の輝きが違います



[児童の作品]

かんじあつめ

1. のなかま

定 習 字

2. 1. のなかま

伸 休 値

3. 1. のなかま

謝 謝 語 読

4. 立のなかま

意 庭 習 字

かん字あつめ

1. のなかま

体 像 佐

預 傷 伝 作

2. 門がまえ 開門

3. サかんむり 幕 幕

4. ナかんむり 玄

5. 一かんむり 完 容

6. シへん 減 河 波 法 深 強

7. 糸のなかま 総

言 大のなかま

課 誦 詩 論